



Title	語文 第122輯 編集後記/奥付
Author(s)	
Citation	語文. 2024, 122
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/98217
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

編集後記

『語文』百二十二号をお届けします。

大学院生からの原稿が少なくなっていましたでしたが、昨年度からスタッフに加わった浅井先生と北崎先生の論文と、会員からの投稿で、古典四本、近代三本、日本語史学二本の計九本と紹介二本、と、通常の号としては、多めのものとなりました。

なお四月からは新しいスタッフとして、近世文学の宮本祐規子先生をお迎えし、日本文学・日本語史学講座として、教員が揃った形となりました。

* * *

この『語文』は、これまでのところ、刊行後一年たったものを大阪大学のリポジトリOUKAに登録して参りました。いわゆるエンバークを一年間取っているわけです。科学研究費などの成果は、二〇二五年度以降には、そうしたエンバークをせずにオープンアクセスにすることが求められています。科研費などの成果である論文を載せる学術誌であるためには、刊行と同時にオープンアクセスにすることが求められるわけで、本誌もそのように進めて行くべく図っております。今後も会員諸氏のご投稿をお願いいたします。

(岡島)

語文 第百二十二輯

令和六二〇二四年六月二十五日 印刷

令和六二〇二四年六月三十日 発行

編集・
発行者

大阪大学国語国文学会

〒560-8532 大阪府豊中市待兼山町一―五

大阪大学大学院人文学研究科

日本文学・日本語史学研究室

代表 岡島昭浩

振替口座〇〇九四〇―四―二四六四一

電話 〇六―六八五〇―五一一一

印刷 能登印刷株式会社